

このままでは学校がもたない!

せんせいの 長時間労働と 教職員不足の 解消を!



長時間労働の歯止めには
残業代が必要です

必要なせんせいを
今すぐ配置して

教員の残業は
月平均96時間10分!
※全教「教職員勤務実態調査2022」
(教員には残業代が
出ていません。)

教職員未配置は前年の2倍以上に
2022年 2023年
955人 → 1934人

18都道府県
3政令市だけでも

全教「教育に穴があく(教職員未配置)
実態調査2023の5月結果」
※前年同時期調査に回答を寄せた18都道府県3政令市

文科省は
危機を認めて
いるけれど...

中央教育審議会の「まとめ」は モンダイだらけ

※5月13日、中央教育審議会 質の高い教師の確保特別部会
が「審議のまとめ」を出しました。

モンダイ1 「定額働かせ放題」はそのまま

モンダイ2 教職員の大幅増員を否定

モンダイ3 せんせいのチームワークにひびが!
「新しい職」をつくることで処遇に差をつけようとしています



必要なのは、勤務時間内に仕事を終わられるような教育条件整備です

SNSはコチラ #せんせいふやそう #このままでは学校がもたない #学校にゆとりと希望を

全日本教職員組合(全教)・
教組共闘連絡会

連絡先 〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館 全日本教職員組合
TEL (03)5211-0123 FAX (03)5211-0124

みんなの声で学校を変えよう

「定額働かせ放題」 やめて

給特法※を改正し、
実際に働いた時間外には
長時間労働の歯止めとなる
残業代支給のしくみを

せんせい ふやして

- 授業の持ちコマ数の
上限設定を
- 義務・高校標準法の改正を

教育予算の 確保を

- 少人数学級の推進
- 教職員の増員
- 残業代の支給
- 特別支援教育の充実
など

教職員定数の 抜本的改善を

勤務時間内で授業準備や
すべての業務が完了でき
る教職員配置。

少人数 学級の 推進を

労働安全 衛生体制 の確立を

部活動の 見直しを

地域移行は国が責任
をもって予算化し、保
護者負担が増大する
ことのないように。



全教は こう考えます

全教7つの提言

教職員の声を 施策に反映させる しくみを

中央教育審議会や教育
委員会等が設ける審議
会に、教職員や教職員
組合の代表の参加を。

給特法※の改正で 残業代を支給する しくみを

競争主義的な 教育政策の見直しを

学習指導要領を見直し、
教育内容の精選。
子どもたちを追いつめる
つめこみ教育ではなく、
本来の学びの楽しさを。

※給特法は、教員の給与を4%上乗せする調整額を
支払う代わりに、労働基準法で定められた残業代
支給の適用を除外するという法律です。

あなたの声を
文科省に届けましょう
全教の要求集約フォーム



子どもたちの成長が保障され、
せんせいがいきいきと働くことができる学校を